

「新しい戦前」？ いま止めよう！

国民の多くが物価高騰や自然災害などで生活が苦しくなっている一方、自民党は改憲へと大きく踏み出そうとしています。その中身は、これまでの「解釈改憲」にとどまらず、軍事費予算8兆円を超える大軍拡と一体となった自衛隊明記・緊急事態条項創設などの「明文改憲」です。まさに、民主主義や人権をないがしろにし、この国を「戦争する国」へと変えてしまう改憲です。

いまこそ憲法を守り、平和と民主主義、人権が守られる社会のために、私たちが声を上げなければいけません。

「戦争する国」へと突き進む 自民党の改憲論点

●自衛隊の明記

9条に「自衛の措置」のために自衛隊を明記することで、不戦を掲げる9条を死文化させ、**集団的自衛権の行使や海外での無制限の武力行使の道を開く**ことになります。

●緊急事態条項の創設

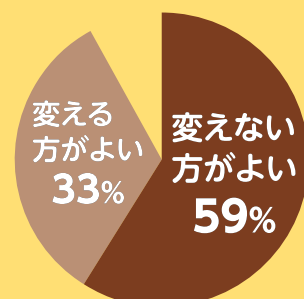
時の政権が「緊急事態」を口実にその権限を拡大し、**国民の基本的な権利が大幅に制限**されてしまいます。まさに民主主義の破壊です。

●憲法改正手続きの見直し

国会での改憲発議に必要な賛成数が、3分の2以上から過半数へ緩和されようとしています。このままでは改憲が容易となり、**国家権力の暴走**につながります。

憲法9条は (条文を読んで回答)

出典：2022年5月3日 朝日新聞世論調査



第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



憲法改悪を許さない全国署名

【請願趣旨】

自民党は、憲法9条への自衛隊明記と、内閣が国会にかわって「法律」を制定できる緊急事態条項創設に強い意欲を示しています。自民党、公明党、日本維新の会、国民民主党など改憲推進勢力は、緊急事態に対応するとして、国民の選挙権を停止し、国会議員の任期をお手盛りで延長できる改憲では一致しています。これらの改憲の動きは、2022年12月に閣議決定した敵基地攻撃能力保有、大軍拡を内容とする「安保3文書」を実行し、民主主義や人権を封じ、「戦争する国」へと国のかたちを根底から変えてしまう改憲です。

私たちは、戦争と軍備拡大に反対し、憲法を生かして貧困や差別のない社会、平和と民主主義、人権が守られる社会を求め、あらゆる憲法改悪の企みに反対します。

【請願事項】

- 1、憲法9条に自衛隊を書き込み、緊急事態条項を創設する改憲に反対します。
- 2、憲法を生かし、平和・民主主義、人権、環境、暮らし・医療、公衆衛生などの向上を実現する政治を求めます。

名 前	住 所 (〇〇県△△市□□町1丁目2番-3 ←番地までお書きください)
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県
	都 道 府 県

*名前(姓)や住所を「〇〇」のように省略せずに記入してください。 *この署名は、個人情報保護法に基づき目的以外には使用しません。

呼びかけ団体

9条改憲NO! 全国市民アクション

戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会

連絡先

- 戦争をさせない1000人委員会《☎03-3526-2920》
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館内
- 憲法9条壊すな! 実行委員会《☎03-3221-4668》
〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-3 太陽ビル402市民ネット内
- 戦争する国づくりストップ! 憲法を守り・いかに共同センター《☎03-5842-5611》
〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
- 九条の会《☎03-3221-5075》
〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7-303

取り扱い団体

全日本民主医療機関連合会

〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター7F
TEL:03-5842-6451